

第24回 初級CAD検定試験実施結果

(基準日：令和6年7月12日)

ま え が き

本協会は、主として工業高校に学ぶ生徒のために、CADに関する知識の習得と技能の向上を願い、平成13年度にCAD検定制度を発足させ、今日に至りました。

以来、毎年1回の検定試験を実施し、今年度で第24回を迎えることになりました。

今回を含めた受検者数は延べ120,186名になり、工業高校をはじめ総合学科を有する高校におけるCAD教育の発展と充実に大きく寄与してきたと確信しています。

これはひとえに、日頃からご指導いただいている関係の皆様方からのご尽力の賜と深く感謝を申し上げます。

さて、今日製図教育はCAD等の普及に伴い、その学習環境も大きく変化し、製図教育の内容については総合的に検討することが求められています。

学習指導要領の製図の目標は、「製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。」と謳われています。

この目標を踏まえCAD教育は、今後も産業社会の発展に貢献できる内容として、製図本来の目的である加工者のための図面でなくてはならない視点と、技術革新に対応するために必要な基礎・基本の理解と定着を図らねばならない視点の両面で、さらに検討を進める必要があると考えています。

令和6年度の第24回初級CAD検定の実施結果では、参加校191校、受検者4,540名の参加となり減少傾向ではありますが、合格率は一定の状態を保持しております。

本検定の運営につきましては、CAD教育の重要性を考え、なお一層組織的にまた計画的に取り組むことが大切であると考えています。

令和6年度初級CAD検定試験の問題作成につきましては、本協会内に検定委員会を設置し、これにあたりました。関係委員の方々に衷心より感謝の意を表す次第です。

第24回 初級CAD検定試験 実施結果

【 R6年度 第24回 】

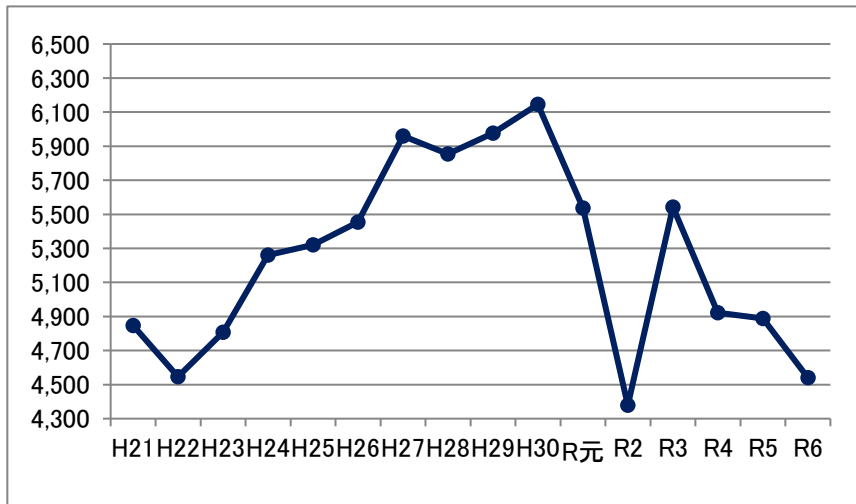
種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率
機械系	153	3,137	3,017	2,351	77.9%
建築系	66	1,569	1,523	1,045	68.6%
	219	4,706	4,540	3,396	74.8%

【 年度別実績 】

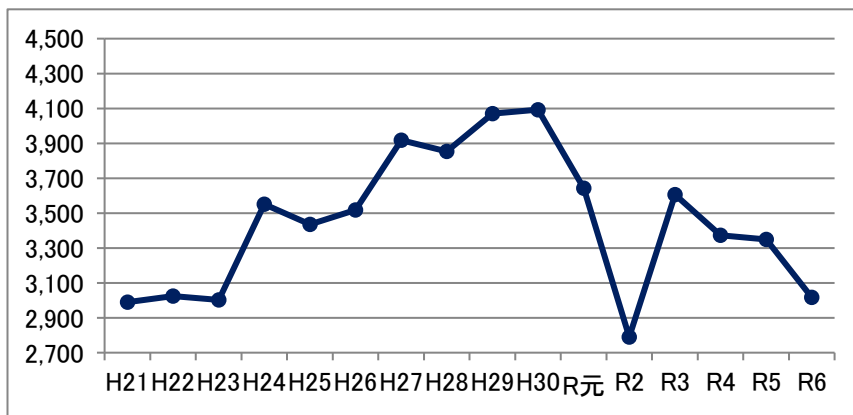
年度・回数	種別	校数	申込者	受検者	合格者	合格率	延べ受検者数
H13～H20年度 第8回まで	-	-	-	36,175	-	-	36,175
H21年度 第9回	機械系	145	3,082	2,990	1,838	61.5%	41,021
	建築系	78	1,892	1,856	1,016	54.7%	
H22年度 第10回	機械系	145	3,088	3,024	2,364	78.2%	45,567
	建築系	82	1,549	1,522	1,074	70.6%	
H23年度 第11回	機械系	150	3,061	3,003	2,106	70.1%	50,375
	建築系	86	1,852	1,805	956	53.0%	
H24年度 第12回	機械系	160	3,589	3,550	2,615	73.7%	55,636
	建築系	86	1,742	1,711	1,177	68.8%	
H25年度 第13回	機械系	154	3,498	3,435	1,869	54.4%	60,956
	建築系	86	1,919	1,885	1,194	63.3%	
H26年度 第14回	機械系	157	3,578	3,517	2,445	69.5%	66,410
	建築系	82	1,983	1,937	1,117	57.7%	
H27年度 第15回	機械系	156	4,025	3,917	2,810	71.7%	72,370
	建築系	87	2,089	2,043	1,309	64.1%	
H28年度 第16回	機械系	149	3,924	3,853	2,738	71.1%	78,224
	建築系	85	2,037	2,001	1,303	65.1%	
H29年度 第17回	機械系	166	4,164	4,070	3,220	79.1%	84,231
	建築系	77	1,933	1,937	1,336	70.1%	
H30年度 第18回	機械系	166	4,211	4,093	3,018	73.7%	90,376
	建築系	86	2,089	2,052	1,413	68.9%	
R元年度 第19回	機械系	161	3,714	3,642	2,789	76.6%	95,912
	建築系	81	1,927	1,894	1,288	68.0%	
R2年度 第20回	機械系	119	2,885	2,790	2,148	77.0%	100,291
	建築系	62	1,605	1,589	1,308	82.3%	
R3年度 第21回	機械系	148	3,658	3,606	2,711	75.2%	105,834
	建築系	75	1,964	1,937	1,484	76.6%	
R4年度 第22回	機械系	149	3,498	3,373	2,494	73.9%	110,757
	建築系	72	1,591	1,550	1,270	81.9%	
R5年度 第23回	機械系	161	3,457	3,349	2,640	78.8%	115,646
	建築系	68	1,576	1,540	1,181	76.7%	
R6年度 第24回	機械系	153	3,137	3,017	2,351	77.9%	120,186
	建築系	66	1,569	1,523	1,045	68.6%	

受検者数の推移

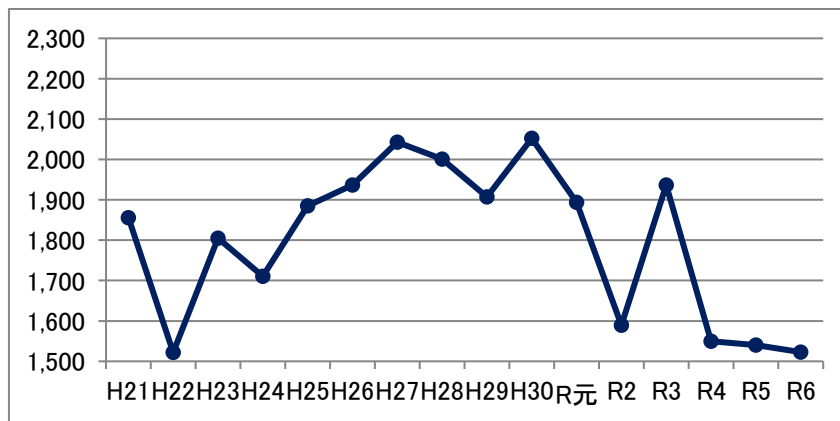
機械系・建築系 合計数



機械系

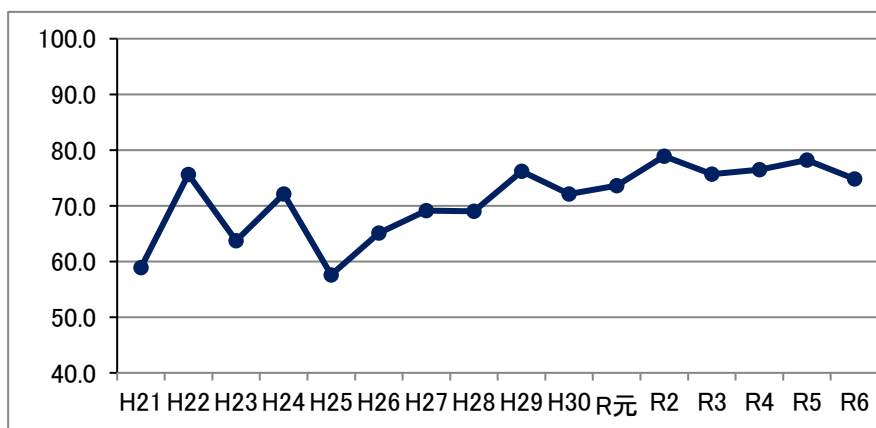


建築系

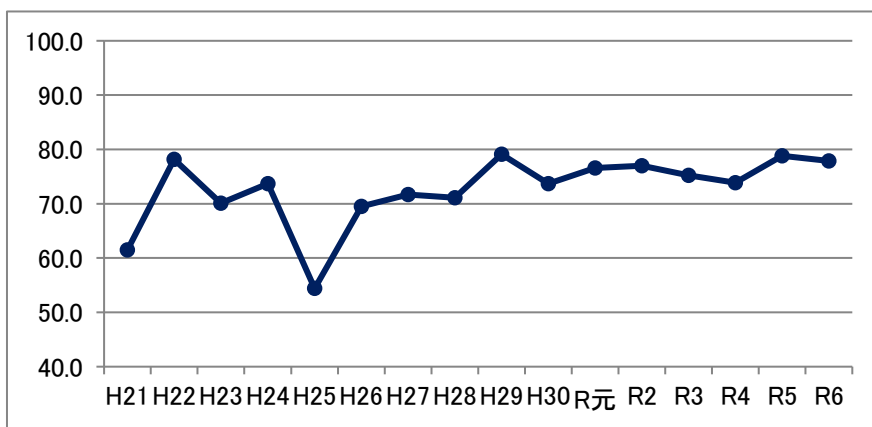


合格率の推移

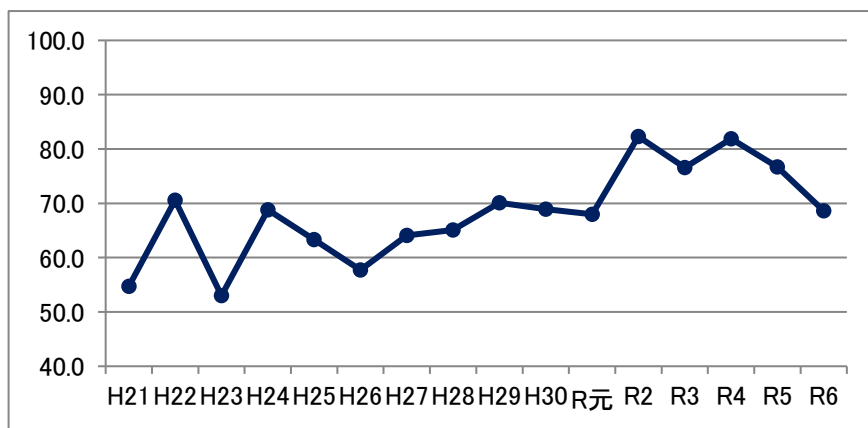
機械系・建築系 合計



機械系



建築系



第24回 初級CAD検定 試験問題・解答

第24回 初級 C A D 検定試験

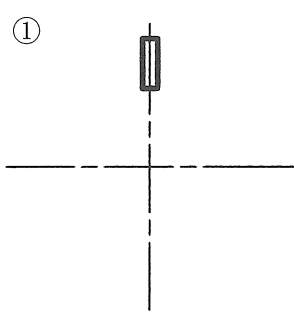
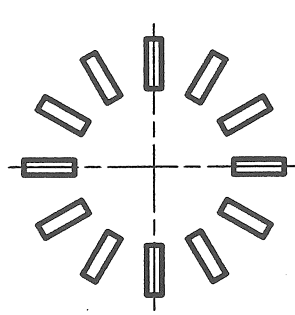
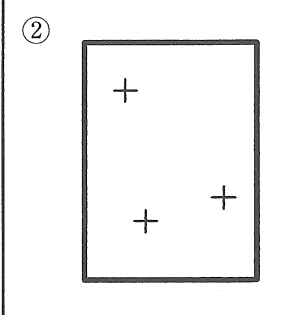
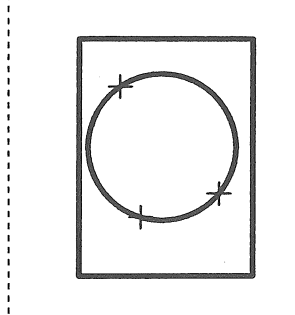
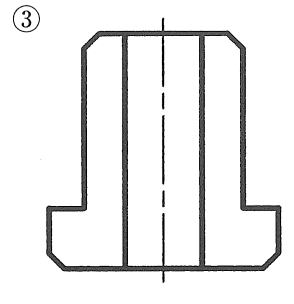
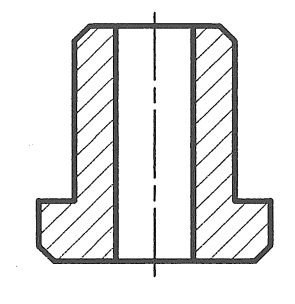
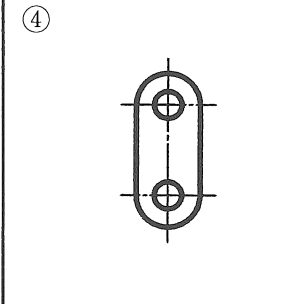
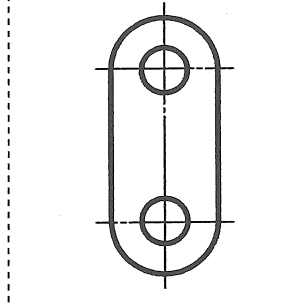
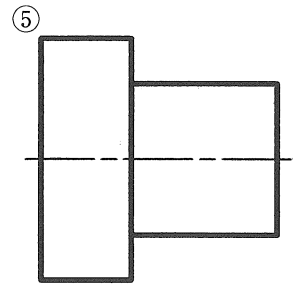
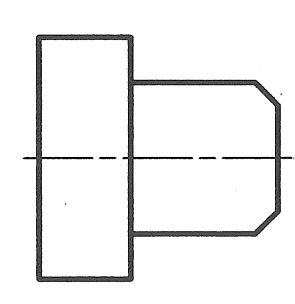
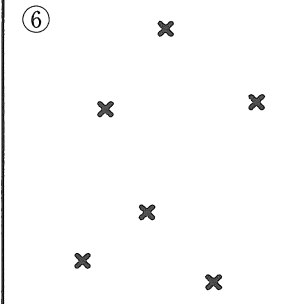
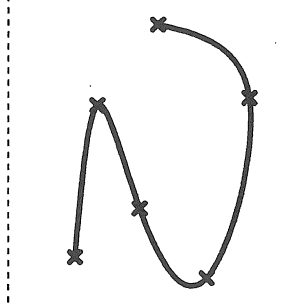
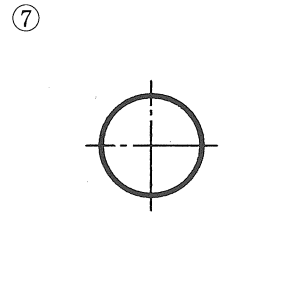
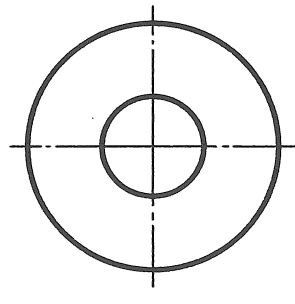
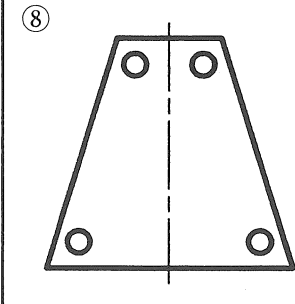
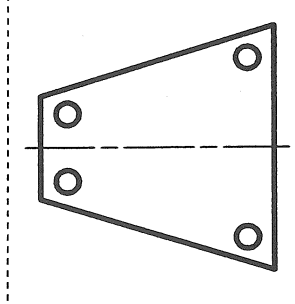
機械系・建築系 筆記試験問題

注意事項

- 1 試験時間は30分です。
- 2 問題①～③は各科共通問題, ④～⑥の専門科目の問題は選択方式です。機械系の問題と建築系の問題の順になっていますので注意してください。
- 3 解答用紙は, 後ろにあります。共通問題は白, 機械系は水色, 建築系は黄色の用紙になっています。該当する部分を切り離して使用してください。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

1 次の①～⑧の図は操作機能を使って操作したものである。コマンド名を解答群から選び、記号で答えなさい。

操作前	操作後	操作前	操作後
① 		② 	
③ 		④ 	
⑤ 		⑥ 	
⑦ 		⑧ 	

解答群

(ア) 三点円

(イ) 面取り

(ウ) 回転

(エ) トリミング

(オ) ミラー (複写)

(カ) 同心円

(キ) 円形状配列複写

(ク) 延長

(ケ) スプライン曲線

(コ) 角丸め

(サ) 拡大 (尺度変更)

(シ) ハッチング

2 次を示す文は J I S による C A D 用語の定義である。①～⑤に適する語句を解答群から選び、記号で答えなさい。

定 義	用 語
製品の形状，その他の属性データからなるモデルを，コンピュータの内部に作成し解析・処理することによって進める設計。	①
三次元形状を， <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> ② によって表現した形状モデル。	サーフェスモデル
形状を点集合としてとらえ，その集合の和，積，差によって新たな形状を生成する操作。	③
グラフィックディスプレイ上に表示された一定間隔の <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> ④ 。表示点の座標値を丸めるために使う。	グリッド
二次元閉領域を定められた模様で埋めること。	⑤

(JIS B 3401 : 1993)

解 答 群

(ア) 投影図	(イ) C A D	(ウ) 集合演算	(エ) 描画
(オ) 格子	(カ) 面分	(キ) 自動製図	(ク) フィル
(ケ) オブジェクトモデル	(コ) レンダリング		

3 CADシステムの周辺機器・媒体の操作や運用について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の文中の①～⑨に当てはまる適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。

- 1 座標位置の指示方法には、原点を基準として位置を示す（①）と、直前の点を仮の原点として位置を示す（②）がある。
- 2 入力装置には、文字や数字、記号などを入力するための（③）、カーソルを移動させメニューから命令を選択したり、処理や線の位置などを指示する（④）がある。
- 3 学校や会社などの狭い範囲で接続するネットワークを（⑤）という。また、全国規模など広い範囲で運用するネットワークを（⑥）という。
- 4 図形の座標値や命令などを入力するのに使用される機器をデジタイザといい、小型のものは（⑦）と呼ばれる。
- 5 コンピュータで処理された結果や画像などを画面上に表示する装置を（⑧）といい、紙面などに出力する装置を（⑨）という。

解答群

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| (ア) ルータ | (イ) ディスプレイ | (ウ) マウス |
| (エ) 絶対座標 | (オ) キーボード | (カ) プリンタ |
| (キ) 相対座標 | (ク) タブレット | (ケ) USBメモリ |
| (コ) MACアドレス | (サ) WAN | (シ) LAN |

問2 コンピュータシステムを運用する方法として、適切でないものを選び、記号で答えなさい。

- (ア) 著作権者の許諾なしにソフトウェアを複製してはいけない。
- (イ) データを大勢の人で管理できるよう、パスワードを公開することにした。
- (ウ) 万が一に備え、重要なデータは定期的にバックアップを取っておく。
- (エ) コンピュータウイルスからの感染を防止するため、ウイルスチェックをした。

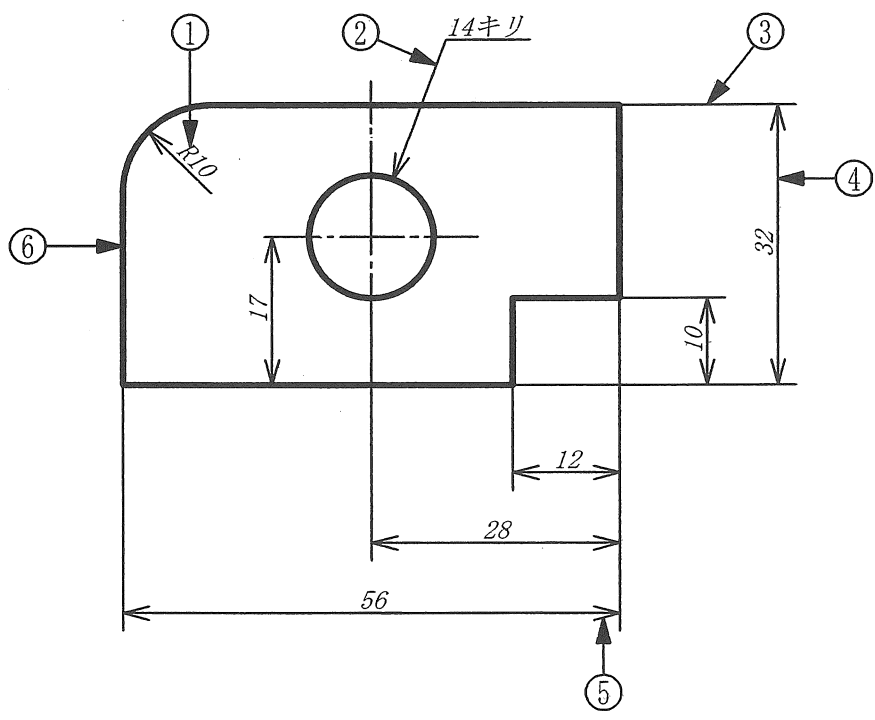
4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
穴深さ	①
板の厚さ	②
球の直径	③
45°の面取り	④
直径	⑤

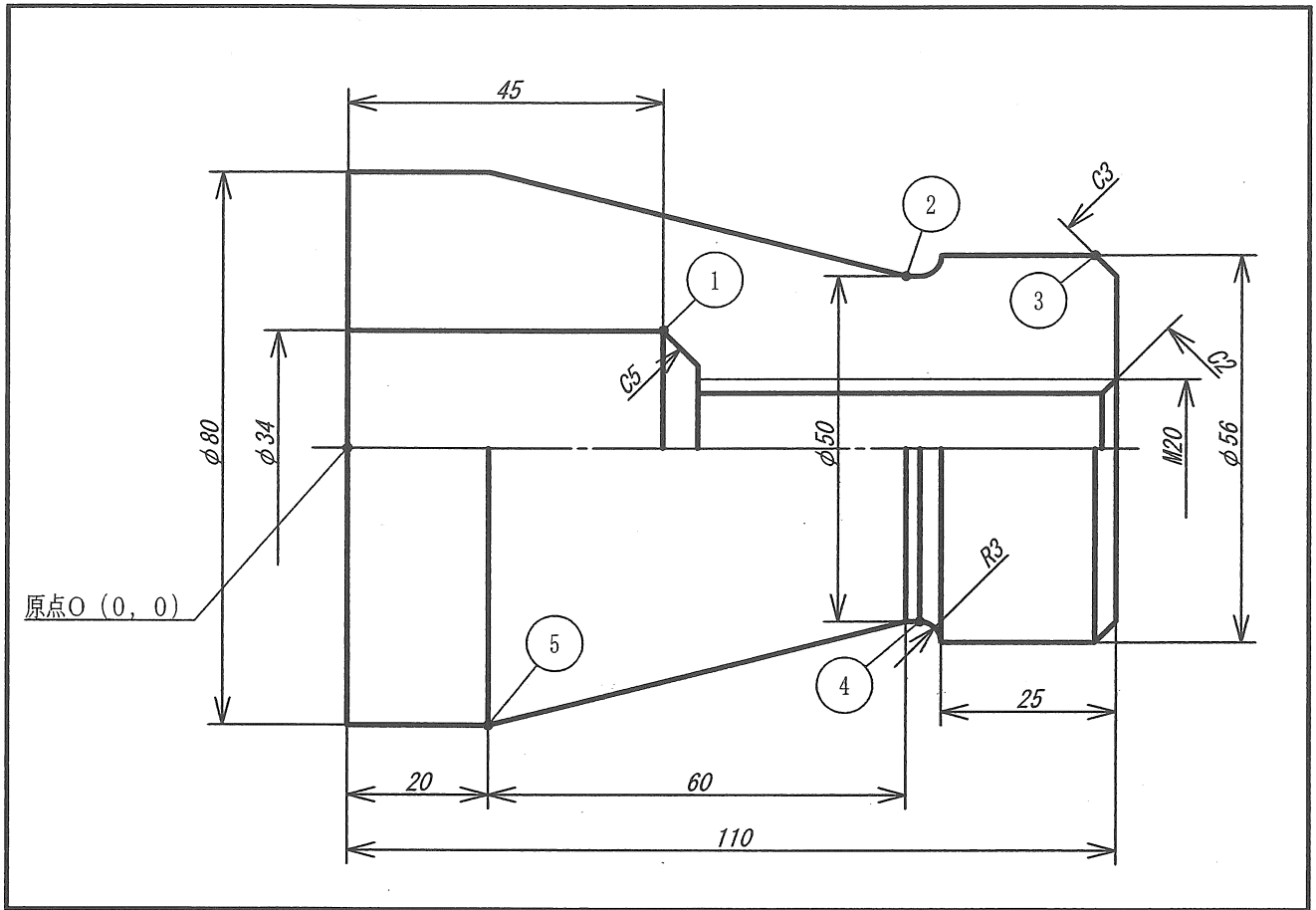
- 解 答 群
- φ
 - R
 - Sφ
 -
 - ∩
 - ↓
 - C
 - t

問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。

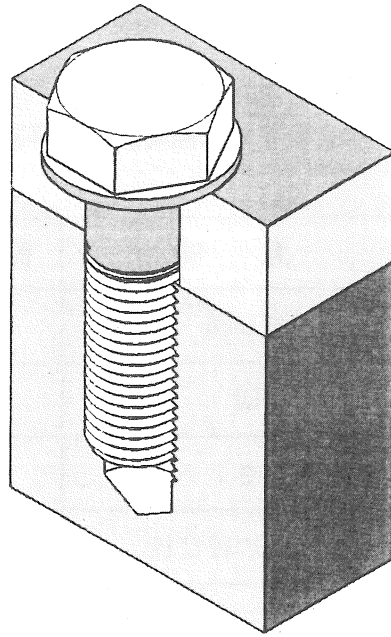


- 解 答 群
- (ア) 寸法補助記号
 - (イ) 端末記号
 - (ウ) 外形線
 - (エ) かくれ線
 - (オ) 寸法数値
 - (カ) 引出線
 - (キ) 寸法補助線
 - (ク) 寸法線

- 5 次の図において、原点Oの座標を(0, 0)とすると、①～⑤の各点の座標を求めなさい。
ただし、横軸をX軸、縦軸をY軸とする。



- 6 右の図は、押さえボルトを表したものである。ねじの図示方法に準じて、解答用紙に図を完成させなさい。
- 作図に当たっては定規、コンパス、テンプレートなどを利用して描きなさい。
- ただし、解答用紙にあらかじめ描かれた線をそのまま「細い一点鎖線」、「細い実線」として用いてもよい。



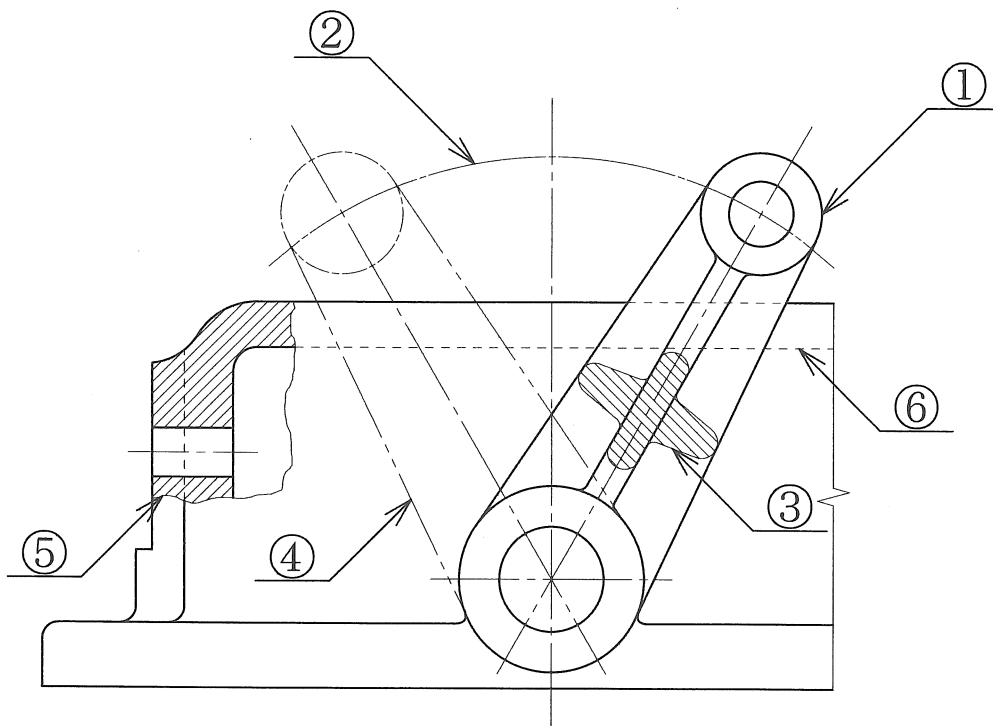
4 「製図 — 寸法記入法 — 一般原則」と「製図 — 図形の表し方の原則」について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の意味を表す寸法補助記号を解答群から選び、答えなさい。

意 味	記 号
丸鋼の呼び径	①
正方形の辺	②
板材の厚さ	③
異形鉄筋の呼び径	④
球の直径	⑤

解 答 群
D
@
□
C
$S\phi$
t
ϕ

問2 次の図の①～⑥に対する適切な語句を解答群から選び、記号で答えなさい。



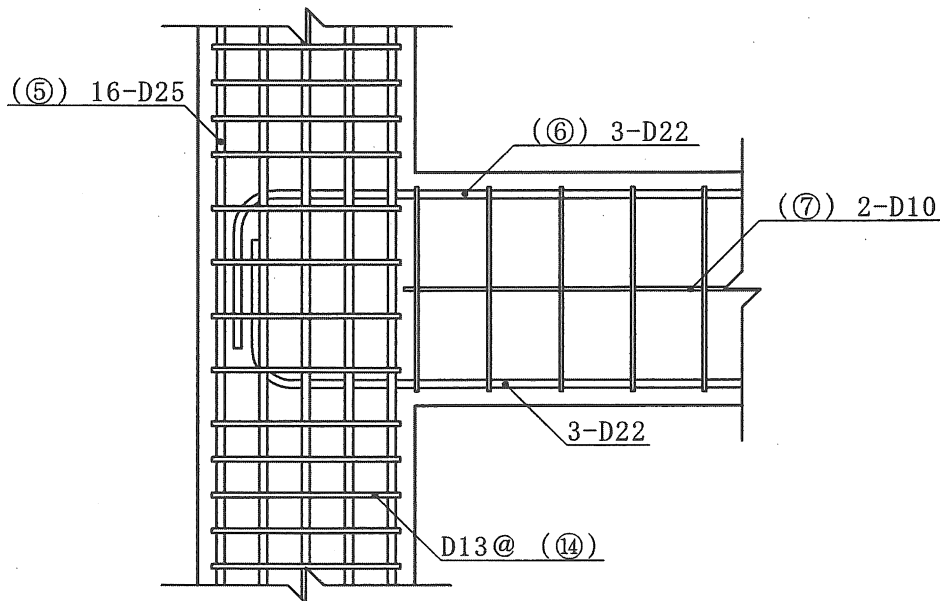
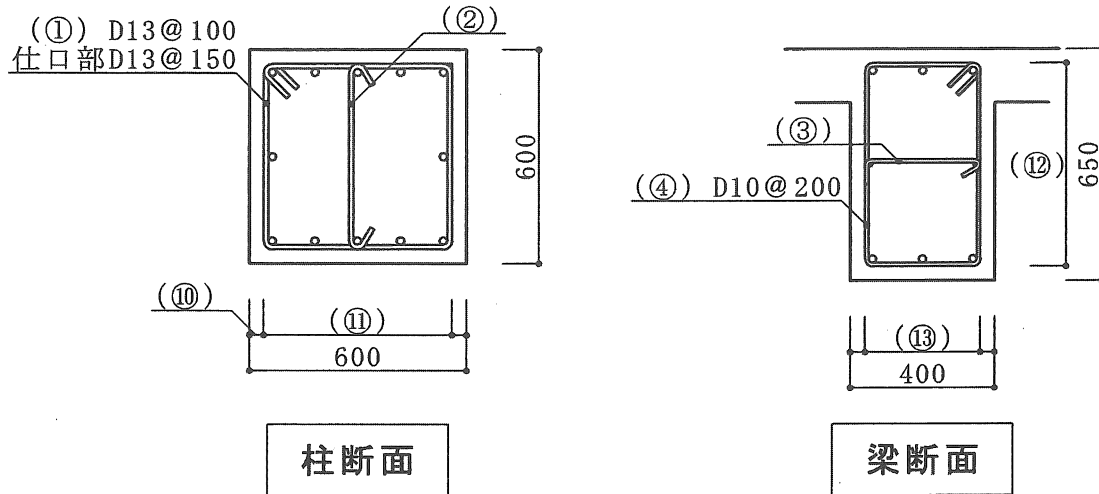
解 答 群

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| (ア) 中心線 | (イ) 寸法補助線 | (ウ) 破断線 | (エ) 参照線 |
| (オ) 外形線 | (カ) かくれ線 | (キ) 回転断面線 | (ク) 想像線 |

5 次の各問いに答えなさい。

問1 次の鉄筋コンクリート構造の配筋図に関して、①～⑨に適切な語句を、⑩～⑮に適切な数値を解答群から選び、記号で答えなさい。

なお、梁、柱ともにかぶり厚さは40 (mm) とする。

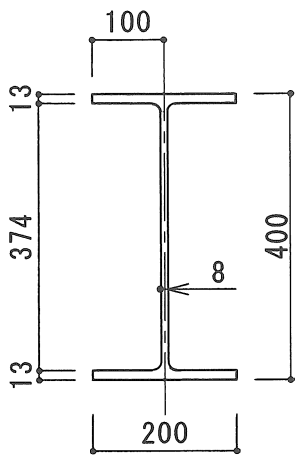


・16-D25とは、(⑧) D25の(⑨)を(⑮)本用いることを示す。

解答群

- | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|
| (ア) 公称直径 | (イ) 腹筋 | (ウ) 異形鉄筋 | (エ) 柱主筋 | (オ) あばら筋 |
| (カ) 梁中間筋 | (キ) 丸鋼 | (ク) 幅止め筋 | (ケ) 呼び名 | (コ) 帯筋 |
| (サ) 副帯筋 | (シ) 梁上端筋 | (ス) 570 | (セ) 520 | (ソ) 320 |
| (タ) 150 | (チ) 100 | (ツ) 40 | (テ) 25 | (ト) 16 |

問2 次の図のようなH形鋼の断面寸法の表示として、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

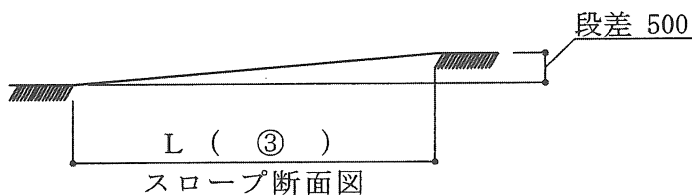
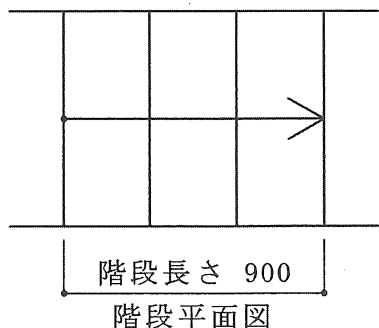
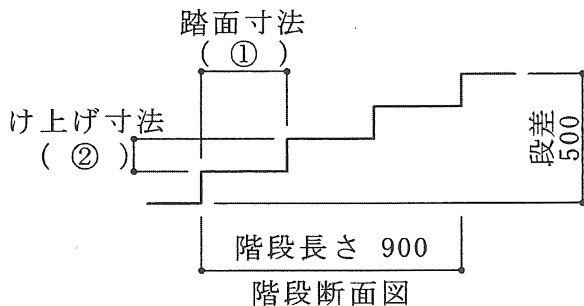


- 解 答 群**
- (ア) H-400×200×8×13
 - (イ) H-200×400×13×8
 - (ウ) H-400×200×13×8
 - (エ) H-200×400×8×13

問3 次の図に示す段差に設けられた階段およびスロープについて、下の条件を守りながら、①～③に適する数値を答えなさい。

(条件)

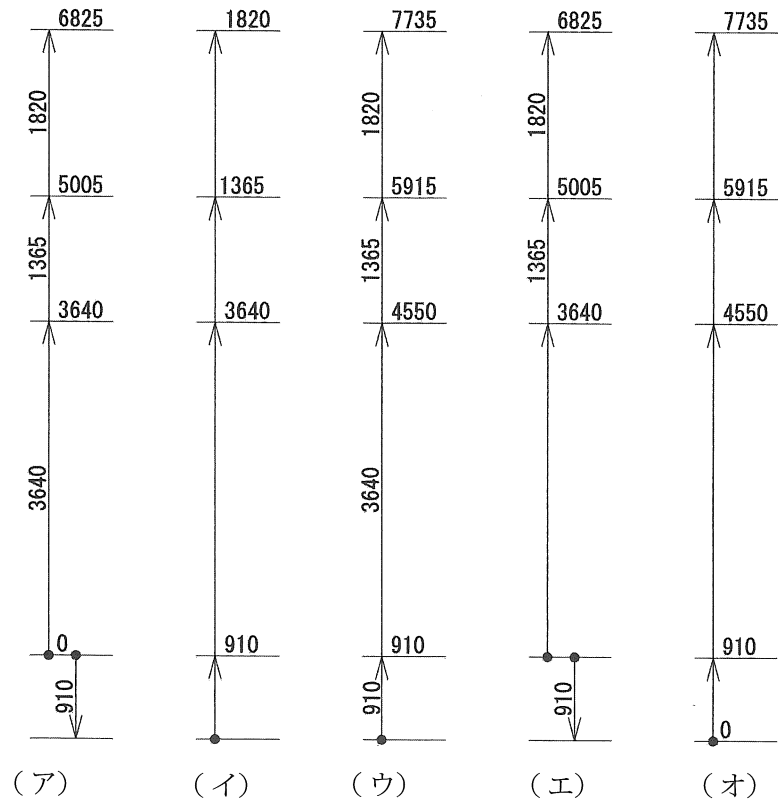
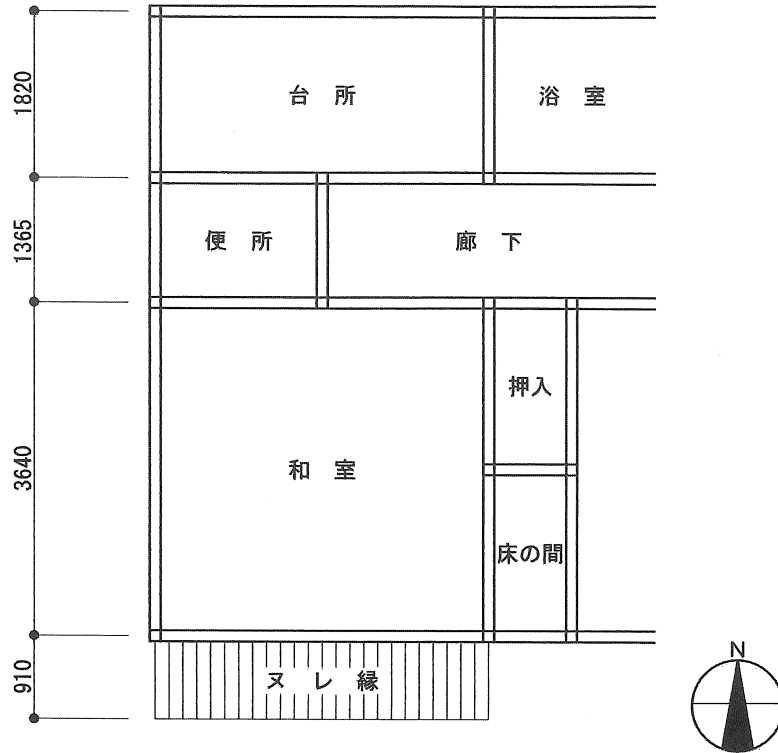
- ・多くの人が利用する映画館の階段およびスロープで途中に踊り場は考えないものとする。
- ・階段の踏面寸法：け上げ寸法=260以上：180以下 (mm)



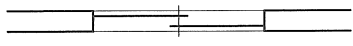
- 1 階段長さ900mmとしたとき、階段の最小踏面寸法は (①) mmであり、最大け上げ寸法は (②) mmである。
- 2 スロープの勾配を1/12以下としたとき、図のような段差があるときのスロープの長さLの最も短い距離は (③) mmである。

6 建築製図の規則について、次の各問いに答えなさい。

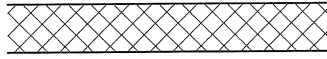
問1 次の図のような形状の西側部分の組立基準線を用いて位置を示すとき、(ア)～(オ)のうち、適切なものを選び記号で答えなさい。



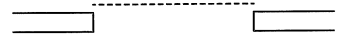
問2 次の平面記号および材料構造記号の表示①～⑦について、適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。



①



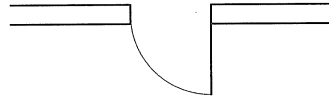
②



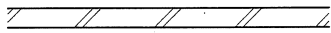
③



④



⑤



⑥



⑦

解答群

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| (ア) 割ぐり | (イ) 石材 | (ウ) 保温吸音材 | (エ) 引違い戸 |
| (オ) 片開き窓 | (カ) 出入口一般 | (キ) 軽量壁一般 | (ク) 網戸 |
| (ケ) 引違い窓 | (コ) 地盤 | (サ) 片開き扉 | (シ) シャッター |

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙 (共通)

1

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

2

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

3

問1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨			

問2

--

受検番号	1	2	3	小計

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙 (機械系)

4

問1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

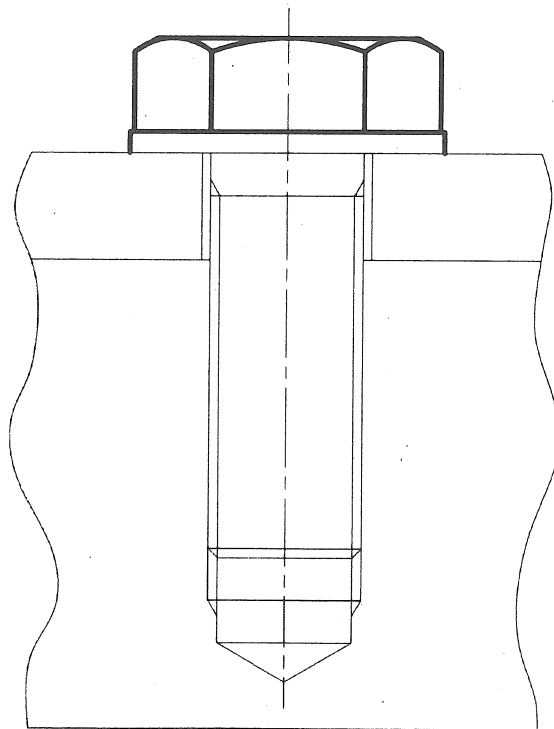
問2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

①	(,)	②	(,)	③	(,)
④	(,)	⑤	(,)		

6



受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答用紙 (建築系)

4

問 1

①		②		③		④		⑤	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

問 2

①		②		③		④		⑤		⑥	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

5

問 1

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	
⑪		⑫		⑬		⑭		⑮	

問 2

--

問 3

①		②		③	
---	--	---	--	---	--

6

問 1

--

問 2

①		②		③		④		⑤	
⑥		⑦							

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答 (共通)

1 【1点×8】

①	キ	②	ア	③	シ	④	サ
⑤	イ	⑥	ケ	⑦	カ	⑧	ウ

2 【2点×5】

①	イ	②	カ	③	ウ	④	オ	⑤	ク
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3

問1 【1点×9】

①	エ	②	キ	③	オ	④	ウ	⑤	シ
⑥	サ	⑦	ク	⑧	イ	⑨	カ		

問2 【1点×1】

イ

受 検 番 号	1	2	3	小 計

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答 (機械系)

4

問1 【4点×5】

①	↓	②	t	③	$S\phi$	④	C	⑤	ϕ
---	---	---	-----	---	---------	---	-----	---	--------

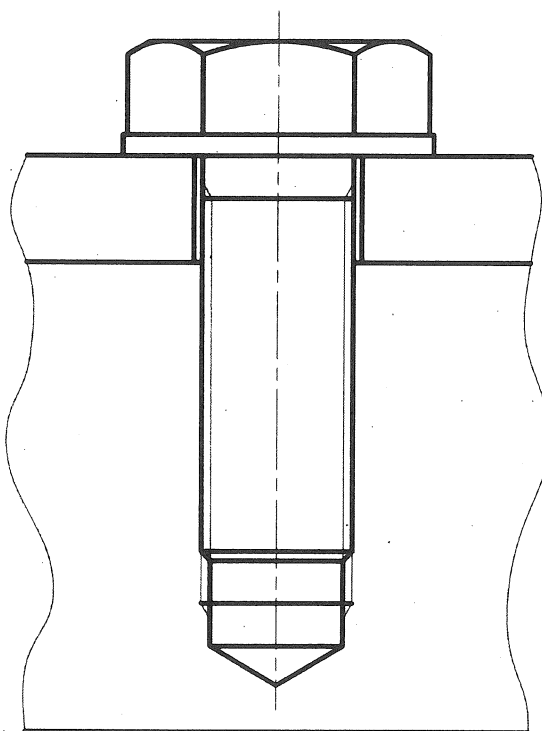
問2 【2点×6】

①	ア	②	カ	③	キ	④	ク	⑤	イ	⑥	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5 【4点×5】

①	(45, 17)	②	(80, 25)	③	(107, 28)
④	(82, -25)	⑤	(20, -40)		

6 【4点×5】

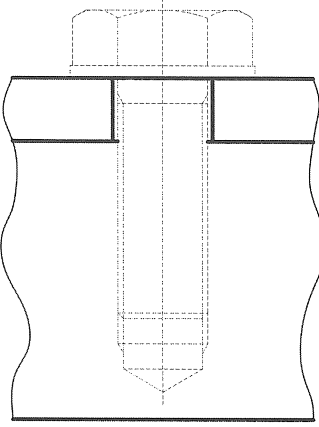
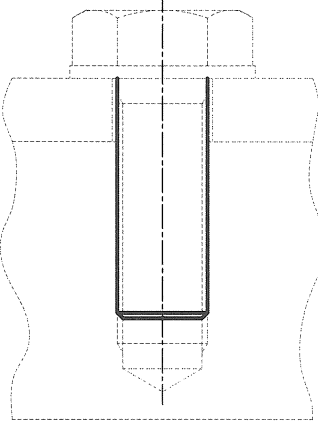
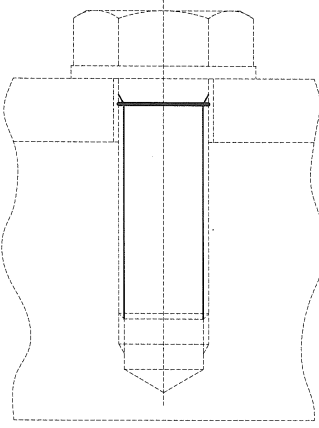
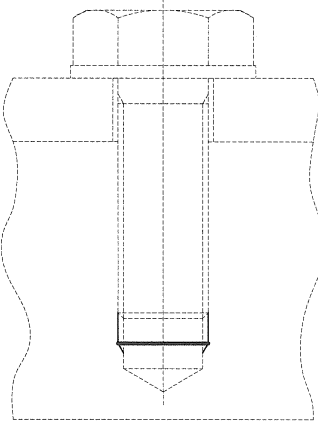
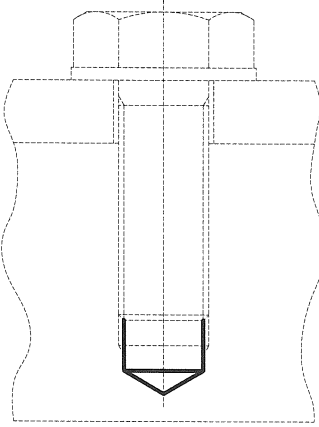


受検番号	4	5	6	小計	合計

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験採点基準 (機械系)

6

以下の作図線が、示されているときには指定された点数を加点する。

	
Fig. 1 4点	Fig. 2 4点
	
Fig. 3 4点	Fig. 4 4点
	
Fig. 5 4点	

第24回 初級CAD検定試験 筆記試験解答 (建築系)

4

問1 【4点×5】

①	φ	②	□	③	t	④	D	⑤	Sφ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問2 【2点×6】

①	オ	②	ア	③	キ	④	ク	⑤	ウ	⑥	カ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5

問1 【1点×15】

①	コ	②	サ	③	ク	④	オ	⑤	エ
⑥	シ	⑦	イ	⑧	ケ	⑨	ウ	⑩	ツ
⑪	セ	⑫	ス	⑬	ソ	⑭	チ	⑮	ト

問2 【2点×1】

ア

問3 【2点×3】

①	300	②	125	③	6000
---	-----	---	-----	---	------

6

問1 【3点×1】

エ

問2 【2点×7】

①	ケ	②	ウ	③	ク	④	ア	⑤	サ
⑥	キ	⑦	カ						

受 検 番 号	4	5	6	小 計	合 計

第24回 初級 C A D 検定試験

機械系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。(図面の出力時間は含まない)
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 その他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

問 題

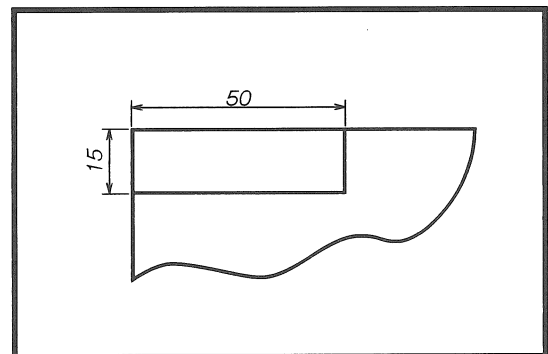
問題用紙に示されている品物は、第三角法で描かれている。

品物の製作図を製図要領に従いCADを用いて作図し、完成図を所定の方法で提出しなさい。

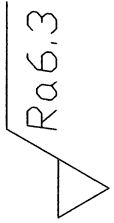
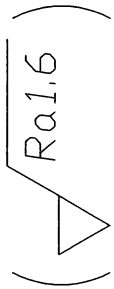
ただし、寸法および注記などの記入については、指定された寸法 4×11キリのみを記入し、他のものは記入しなくてもよい。

製 図 要 領

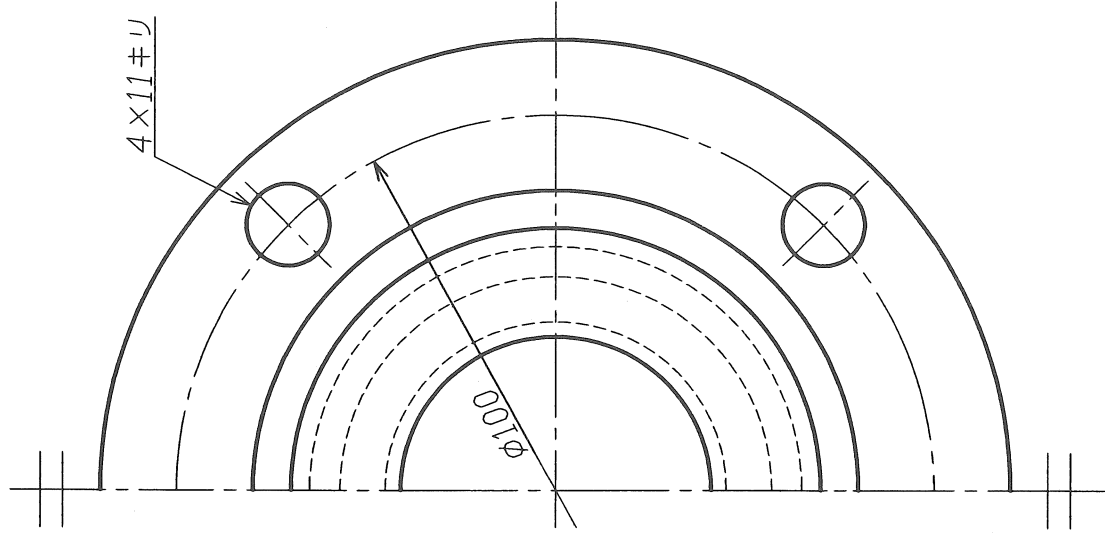
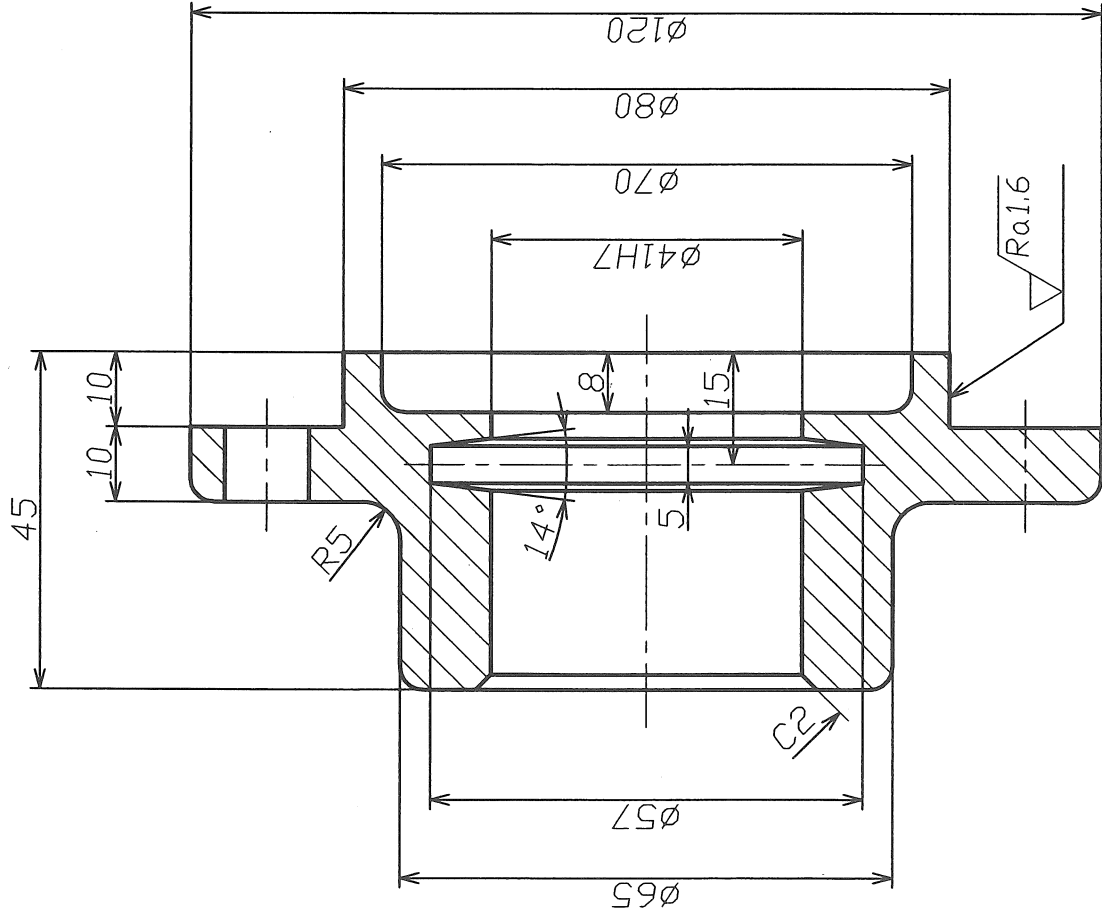
- 1 製図にあたっては、関係するJISの製図法に従って描きなさい。
- 2 用紙の大きさはA4判として、横置きとする。
- 3 尺度は、1：1とする。
- 4 表題欄および部品欄はなくてもよい。
- 5 輪郭線を描き、左上の内側に、たて15mm、よこ50mmの受検番号を記入する欄を設け、そこに受検番号を記入しなさい。



受検番号

 Ra6.3 (
  Ra1.6
)

- 注 1. 指示のない丸み寸法はR3とする,
 2. 個々に指示のない公差は次による,
 JIS B 0419-ck
 JIS B 0403-CT9



第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙 (機械系)

- ・ 100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・ 以下の採点項目について該当するものは、指定された点数を減点する。
- ・ 採点上で問題が生じた場合、採点委員の判断により対応する。

項目	減点の内容	点数	
1 図法	第三角法で描かれていない	減点10点	
2 図の配置	正しい位置に図が描かれていない	減点10点	
3 寸法	指定された寸法4×11キリが記入されていない	減点5点	
4 寸法記入法	寸法記入法に準じて記入されていない	減点5点	
5 線種および線の太さ	線の用法や種類が間違っている	減点10点	
6 図形の正しさ	Fig. 1 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 2 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 3 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 4 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 5 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 6 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 7 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 8 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 9 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 10 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 11 が未完成または間違っている	減点5点	
	Fig. 12 が未完成または間違っている	減点5点	
減点の合計			
得点			
受検番号		合否判定	合 否

判定の結果を、合・否いずれかに印を付けてください。

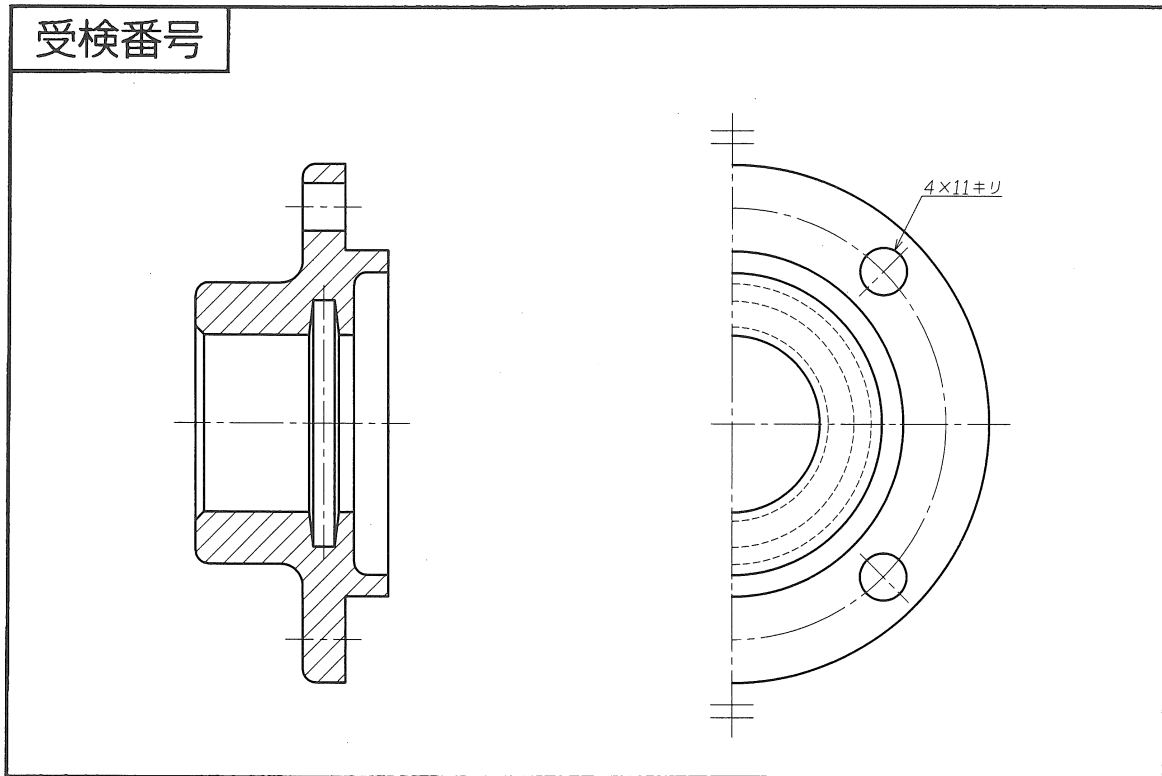
第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.1

1 図法 【減点10点】

第三角法以外の図法で描かれているときには、指定された点数を減点する。

2 図の配置 【減点10点】

投影図の配置が正しくないときには、指定された点数を減点する。



3 寸法 【減点 5点】

問題中で指示された寸法 4×11キリ が記入されていないものに対し、指定された点数を減点する。

4 寸法記入法【減点 5点】

関係する JIS にしたがった寸法記入法以外で、寸法線、寸法補助線、端末記号が記入されている、あるいは未記入の場合に指定された点数を減点する。

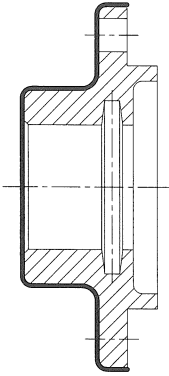
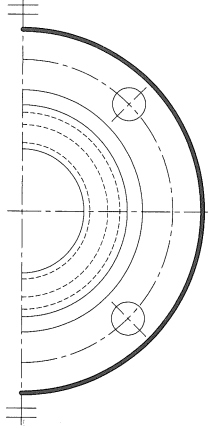
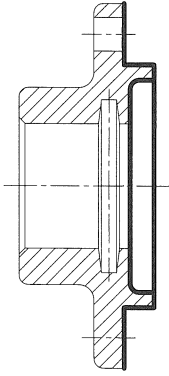
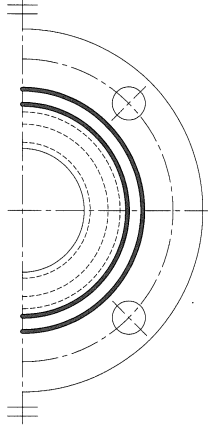
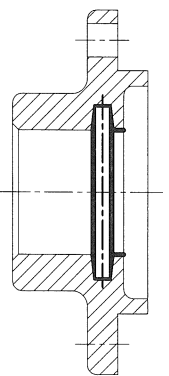
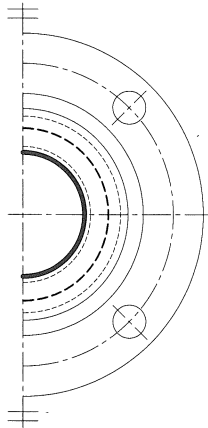
5 線種および線の太さ 【減点10点】

関係する JIS にしたがった線の用法や種類および太さによって作図されていないものに対して指定された点数を減点する。

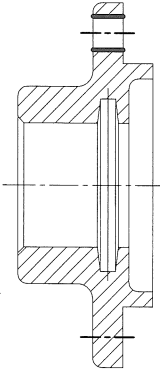
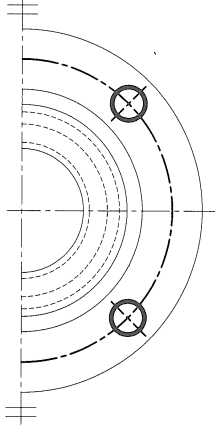
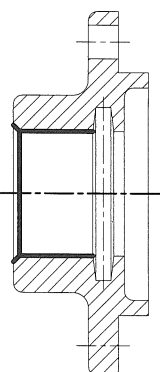
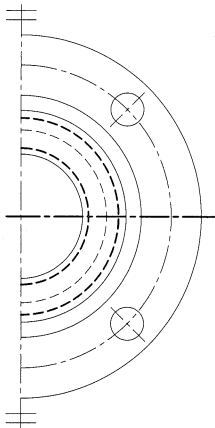
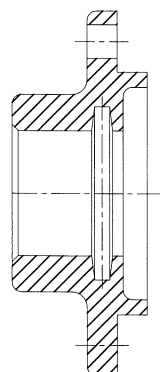
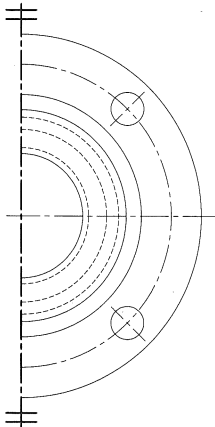
第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（機械系）No.2

6 図形の正しさ 【減点60点】

次に示す作図線が正しい寸法で描かれていない、またはずれているときには、指定された点数を減点する。

	
<p>Fig. 1 5点</p>	<p>Fig. 2 5点</p>
	
<p>Fig. 3 5点</p>	<p>Fig. 4 5点</p>
	
<p>Fig. 5 5点</p>	<p>Fig. 6 5点</p>

第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準 (機械系) No.3

	
<p>Fig. 7 5点</p>	<p>Fig. 8 5点</p>
	
<p>Fig. 9 5点</p>	<p>Fig. 10 5点</p>
	
<p>Fig. 11 5点</p>	<p>Fig. 12 5点</p>

第24回 初級 C A D 検定試験

建築系 実技試験問題

注 意 事 項

- 1 試験時間 60分とする。(図面の出力時間は含まない)
- 2 提出方法 所定の用紙に印刷して提出しなさい。
- 3 そ の 他 データの記録・保存等については、各試験場の指示に従うこと。

公益社団法人 全国工業高等学校長協会
C A D 検定委員会

問 題

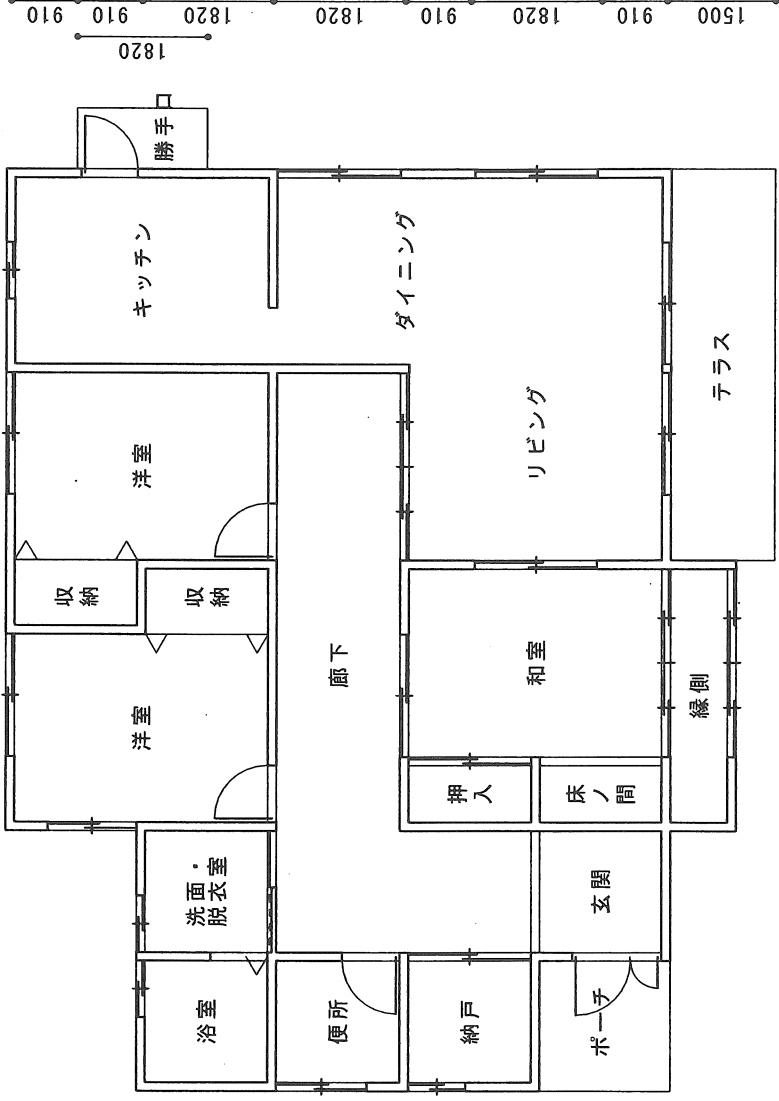
問題用紙に示されている木造平屋建住宅の略平面図について、製図要領に従いCADを用いて作図し、完成図を所定の方法で提出しなさい。

製 図 要 領

- 1 製図にあたっては、関係するJISの製図法に従って描きなさい。
- 2 用紙の大きさはA4判として、横置きとする。
- 3 尺度は、1：100とする。製図表現は尺度に適した表現とする。
- 4 壁、柱の表現は、柱を表現する複線式とし、柱は構造的に必要な位置に正しく配置しなさい。
- 5 床仕上げ表現は、和室・廊下・縁側・ポーチ・テラス・勝手口に、適切な大きさと作図しなさい。
- 6 ダイニングに、テーブル(700×1200)1つとイス(400×400)4つを配置しなさい。
- 7 主要な壁位置が表示されるよう、寸法線を4面にわたり表現しなさい。
- 8 受検番号・図面タイトル・尺度・方位マークなど、必要事項を記入しなさい。

910 910 910 910 910 910 910 1820 910 910 910 910

910 1820 910 1820 910 455 1365 1820 455



1820 910 1820 910 2730 910 3640 910

略平面図 1 : 100

受検番号

第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点用紙 (建築系)

- ・ 100点を満点とし、70点以上を合格とする。
- ・ 以下の採点項目について該当するものは、指定された点数を減点する。
- ・ 採点上で問題が生じた場合、採点委員の判断により対応する。

項目	減点の内容	点数	
1 受検番号・図面名・尺度	正しく記入されていない	減点10点	
2 図の配置	正しい位置に図が描かれていない	減点10点	
3 線種及び線の太さ	線の用法や種類が間違っている	減点10点	
4 過剰な表現	余分な事項が記入されている	減点 5点	
5 図形の正しさ	柱	減点 5点	
	壁 (大壁)	減点 5点	
	壁 (真壁, 併用壁)	減点 5点	
	開口部 (引違い, 引戸)	減点 5点	
	開口部 (開き, 折れ戸)	減点 5点	
	内部仕上げ (畳, フローリング, 縁甲板)	減点 5点	
	家具	減点 5点	
	室名	減点 5点	
	外部仕上げ (ポーチ, テラス, 勝手口)	減点 5点	
	入口の表記	減点 5点	
	方位	減点 5点	
寸法線・寸法補助線	減点10点		
減点の合計			
得 点			
受 検 番 号		合 否 判 定	合 否

判定の結果を、合・否いずれかに印を付けてください。

第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準（建築系）No.1

1 受検番号・図面名・尺度 【減点10点】

文字高が5mm以上10mm以内の範囲でなければ、指定された点数を減点する。また、いずれかでも未記入の場合は減点とする。

2 図の配置 【減点10点】

用紙はA4横置きとし、5cm以上のズレがある場合は指定された点数を減点する。

3 線種及び線の太さ 【減点10点】

関係するJISに従った線の用法や種類および太さによって作図されていない場合は、指定された点数を減点する。また、課題図以外の線種・太さでなければ減点とする。

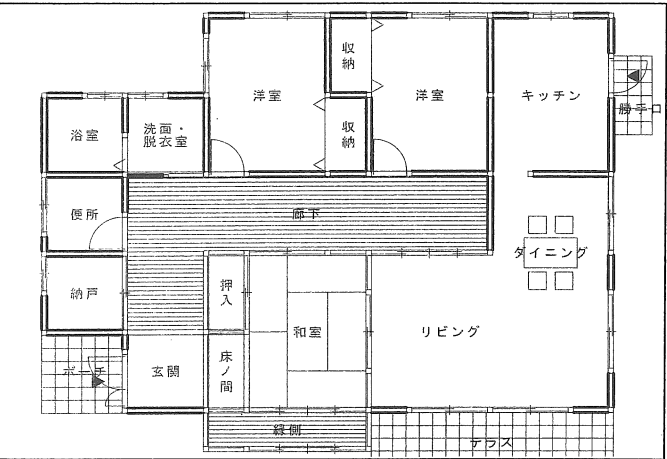
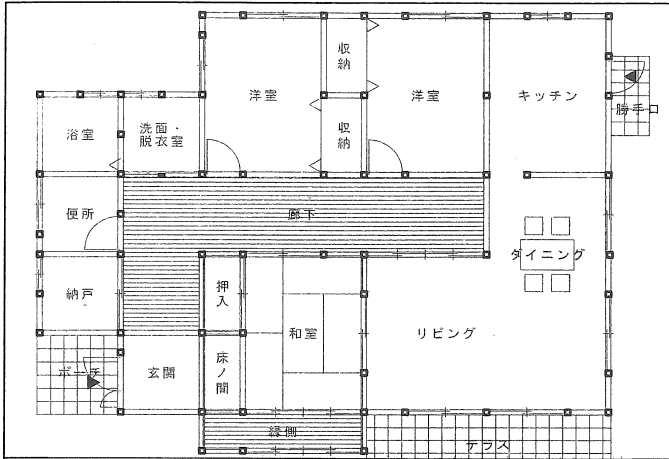
4 過剰な表現 【減点5点】

課題図以外の余分な事項が記入されている場合、指定された点数を減点する。また、線の端部の途切れおよびはみ出しも同様に減点とする。

5 図形の正しさ 【減点65点】

採点基準No.2～3に示す作図線が、正しい位置・寸法・太さ（解答例参照）で描かれていないときには、指定された点数を減点する。

第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準 (建築系) No.2

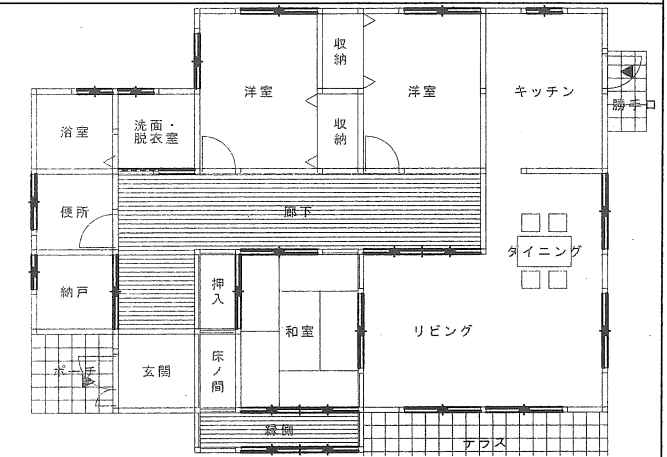
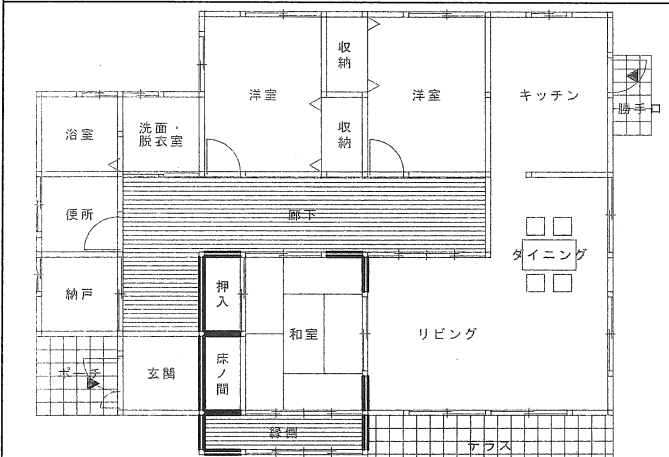


柱

極太線・太線の複線式。細線は減点。ズレも減点。

壁 (大壁)

極太線・太線の複線式。細線は減点。

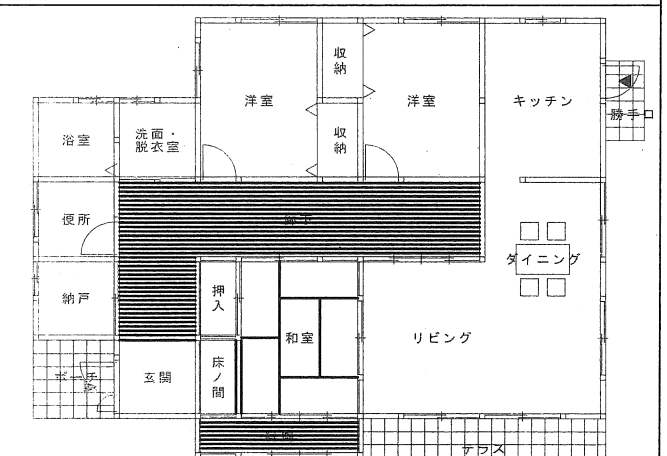
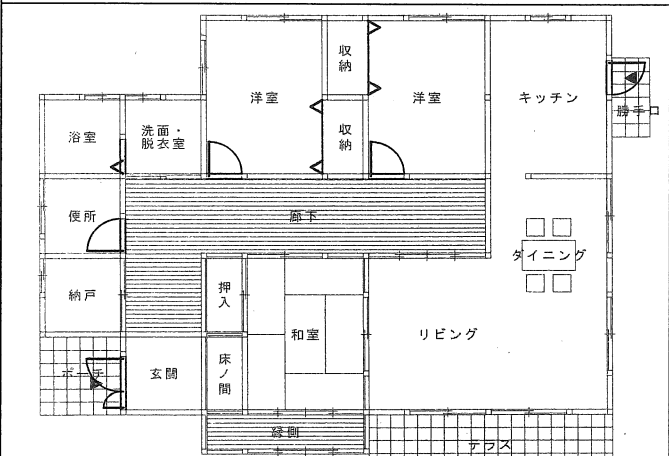


壁 (真壁, 併用壁)

極太線・太線の複線式。細線は減点。

開口部 (引違い, 引戸)

重なり部分 0.5~2mm 以内。



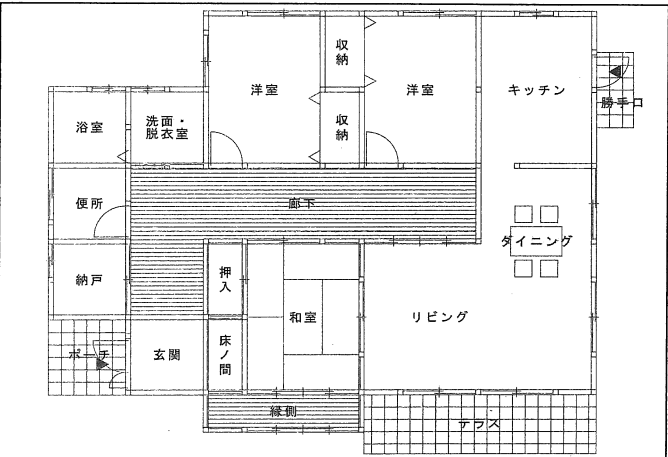
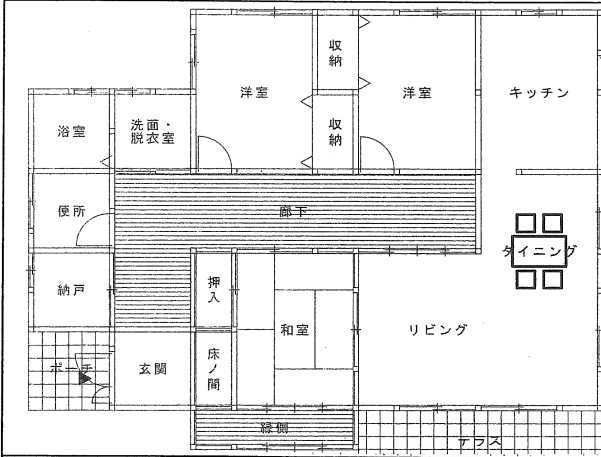
開口部 (開き, 折れ戸)

開き方向は, 解答例による。

内部仕上げ (畳, フローリング, 縁甲板)

細線とし, 1~3mm 以内で床仕上げに応じる。
畳割は, 解答例による。

第24回 初級CAD検定試験 実技試験採点基準 (建築系) No.3

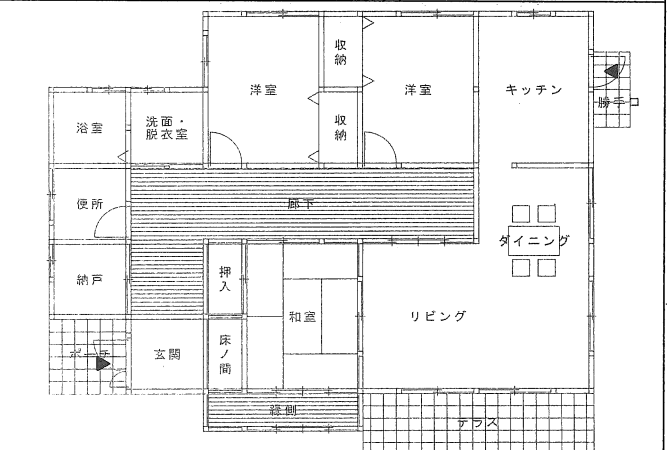
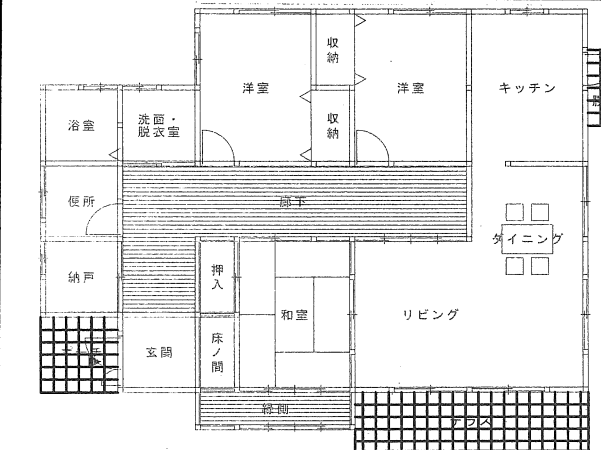


家具

指定されたダイニングにのみ配置する。

室名

文字高 3~5mm 以内。

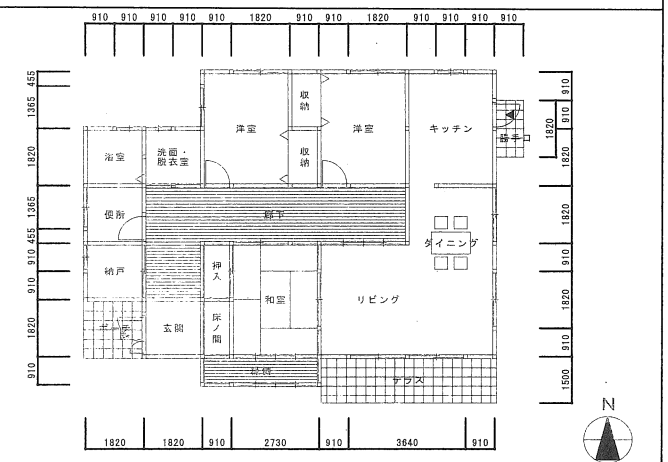
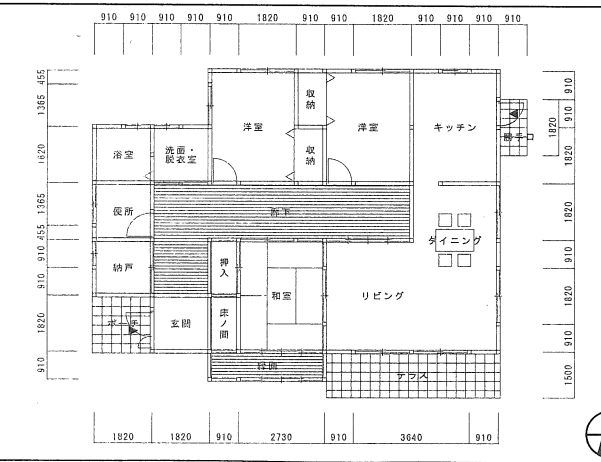


外部仕上げ (ポーチ, テラス, 勝手口)

目地は□300 程度。

入口の表記

3~10mm 程度。



方位

直径 15mm 程度。

寸法線・寸法補助線

文字高は 3~10mm 以内。